

# 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 における職業リハビリテーション人材育成の取組み



独立行政法人

高齢・障害者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly and Persons with Disabilities (JEED)

# 内 容

- 1 職業リハビリテーション人材育成の取組み
- 2 障害者職業カウンセラーの養成・研修
- 3 医療・福祉等の分野の職員等を対象にした研修
- 4 職業リハビリテーションに関する専門的な情報提供
- 5 職業リハビリテーション人材育成取組みの経過
- 6 研修等受講者数
- 7 医療・福祉等の分野の職員等を対象にした研修に対する受講者からの評価
- 8 平成18年度の各研修等の実施計画
- 9 各研修実施上の工夫点
- 10 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構運営の障害者職業能力開発校に配属する職業訓練指導員に対する研修
- 11 今後の方向等

資料；各研修カリキュラム

；独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構における事業主等に対する講習等について

# 1 職業リハビリテーション人材育成の取組み

## 中期目標

職業リハビリテーションの発展及び円滑な推進に寄与するため、医療・福祉等の分野における職業リハビリテーション実務者も含め、職業リハビリテーションの専門的知識を有する人材の育成を図ること。

## 中期計画

職業リハビリテーションの専門的知識を有する人材の育成等

職業リハビリテーション専門職である障害者職業カウンセラーの養成・研修を実施

- ①厚生労働大臣指定講習
- ②フォローアップ研修
- ③専門第二期研修
- ④専門第三期研修
- ⑤主任カウンセラー研修
- ⑥管理職研修

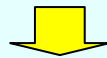


障害者職業センターにおける職業リハビリテーションサービスの的確な実施

医療・福祉等の分野の職員等を対象にした職業リハビリテーションに関する専門的・技術的研修を職種別・課題別に実施

就業・生活支援センター等職員研修

- ①新任施設長研修
- ②新任担当者研修
- ③スタッフリーダー研修



円滑な業務開始、支援力向上

職場適応援助者(ジョブコーチ)養成研修

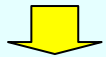
- ①第1号職場適応援助者養成研修
- ②第2号職場適応援助者養成研修
- ③配置型職場適応援助者養成研修



的確な支援の実施

職業リハビリテーション実践セミナー

- ①発達障害コース
- ②精神障害コース
- ③高次脳機能障害コース



職リハ機関との連携  
地域の職リハの効果的な推進へ

地域の関係機関に対して、職業リハビリテーションに関する専門的な情報を提供

地域就業支援基礎講座

地域職業リハビリテーション推進フォーラム



地域の職リハネットワークの育成

# 2 障害者職業カウンセラーの養成・研修

その1

障害者職業  
カウンセラー補

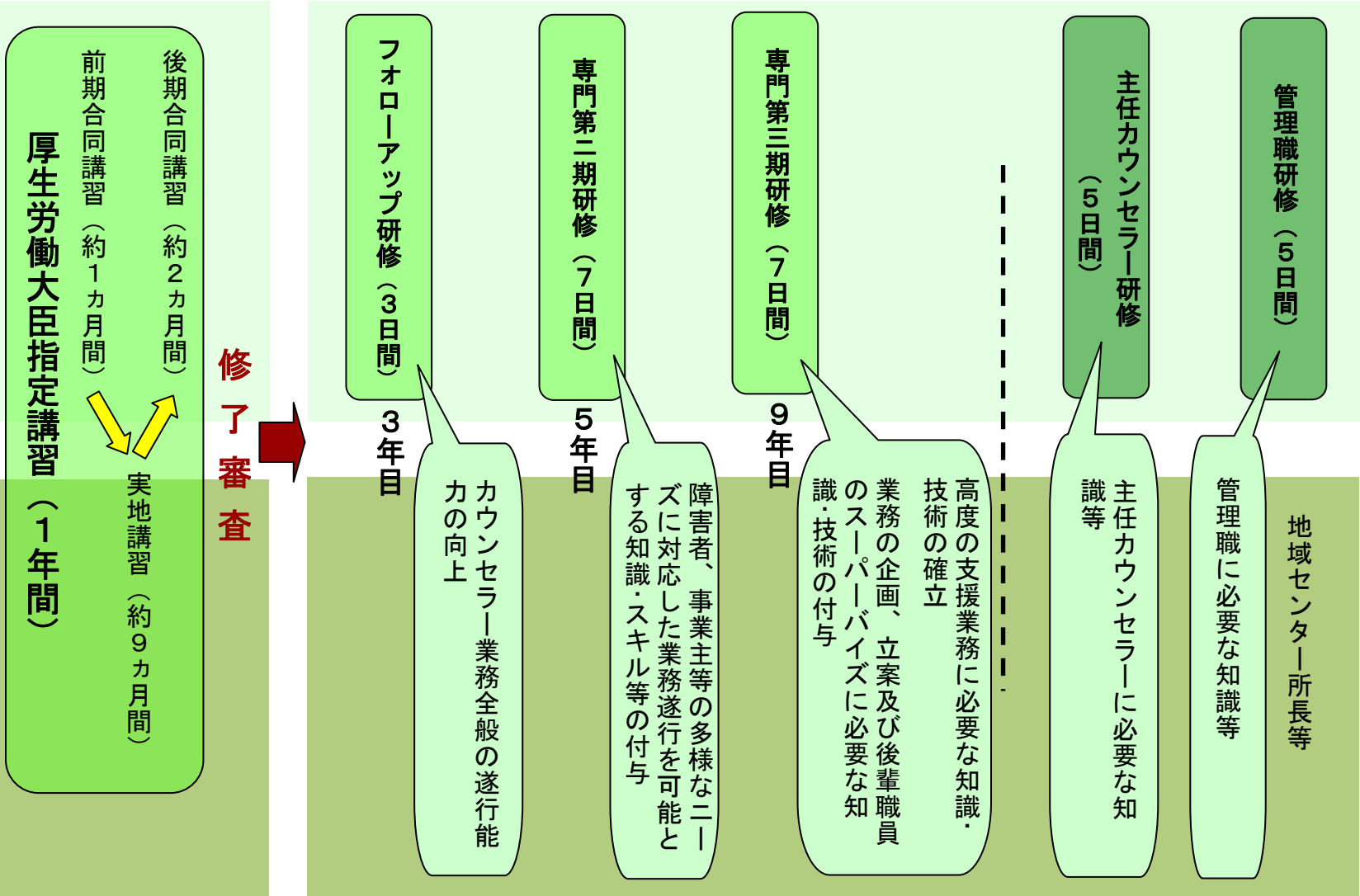
障害者職業カウンセラー

総合センターでの集合研修

地域、広域センターでのOJT

障害者職業カウンセラー採用試験合格者

採用



# 2 障害者職業カウンセラーの養成・研修

その2

## － 厚生労働大臣指定講習の内容 －

障害者職業カウンセラー業務に必要な基礎的知識、スキル及び態度を付与

### 前期合同講習

障害者職業総合センターにおける約1カ月間の集合研修

講義・施設見学、職場実習等により、地域障害者職業センター配属前に業務概要を理解

### 後期合同講習

障害者職業総合センターにおける約2カ月間の集合研修

- ・ 実地講習を踏まえた演習や討議等により、カウンセラー業務の基礎を体得
- ・ 研究員の指導により修了レポート作成、発表

### 実地講習

配属先の地域障害者職業センターにおける約9カ月間のOJT

- 体制** 指導担当カウンセラー（専門第三期研修修了者）を中心に、所長、主任カウンセラー等が指導
- 内容** 実地講習実施計画書を作成し、計画的に実施。機構本部がフォロー
- ・ カウンセラー業務全般を指導担当カウンセラー等のスーパーバイズのもとに実施
  - ・ 事業所やハローワーク等での実習
  - ・ レポート作成 等

障害者職業カウンセラー補に採用

障害者職業カウンセラーに任命  
修了審査

### 3 医療・福祉等の分野の職員等を対象にした研修

## (1) 障害者就業・生活支援センター及び 障害者雇用支援センターの職員に対する研修

障害者就業・生活支援センター長  
障害者雇用支援センター所長

新任施設長研修  
(2日間)

就業支援  
を行う施設  
の長に必要な知識、情  
報を提供

新任時

障害者職業総合  
センターで実施

障害者就業・生活支援センター就業支援担当者  
障害者雇用支援センター指導員

新任担当者研修  
(4日間)

障害者雇用  
支援センター、  
障害者就業・  
生活支援セン  
ターの業務内  
容の理解促進  
  
職業リハビ  
リテーション  
の基礎的内容  
を付与

新任時

障害者職業総合  
センターで実施

就業支援  
スタッフリーダー研修  
(約3カ月間)

後輩職員の育成や対外業務を中心的に行う  
ことを期待されている中堅職員に対して、よ  
り高度の職業リハビリテーションの専門的知  
識及び技術を付与

「前期」3日間 障害者職業総合センターで実施

これまで行った支援業務の内容を検証したうえ  
で、より高度の職業リハビリテーションに関する  
知識及び技術を付与

「実践期」12週間程度 各施設で実施

「前期」で習得した知識及び技術を現場で活  
用するとともに、支援事例の内容を分析・整理し  
て、体系的・理論的に取り纏めてレポートを作成

障害者職業総合センターは、メール等により  
レポートの作成を指導

「後期」3日間 障害者職業総合センターで実施

「実践期」で作成したレポートについて、受  
講者間の意見交換、討論、講師による助言、指  
導、スーパーバイズを行い、今後の中堅職員と  
しての役割、目標、業務等についての認識を深  
化

4年経過後

### 3 医療・福祉等の分野の職員等を対象にした研修

## (2) 職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修 その1

#### 地域障害者職業センター

障害者職業  
カウンセラー

ジョブコーチ  
配置型

#### 高度な専門性

- ・地域障害者職業センターに配置
- ・障害者職業カウンセラーの指示の下、支援難度の高い障害者（精神障害者、発達障害者、高次脳機能障害者等）を中心に支援

#### 職場適応援助者（ジョブコーチ）の支援内容

##### 障害者支援

- ・作業遂行力の向上支援
- ・職場内コミュニケーション能力の向上支援
- ・健康管理、生活リズムの構築支援

##### 事業主支援

- ・障害特性に配慮した雇用管理に関する助言
- ・配置、職務内容の設定に関する助言
- ・障害の理解に係る社内啓発
- ・障害者との関わり方に関する助言
- ・指導方法に関する助言

##### 家族支援

- ・安定した職業生活を送るための家族の関わり方に関する助言

企業

障害者

家族

企業

障害者

家族

企業

障害者

家族

企業

障害者

家族

第2号  
ジョブコーチ  
(事業所型)

#### 職場に精通

- ・事業所が自らジョブコーチを配置する場合に職場適応援助者助成金を支給
- ・職場や業務内容を熟知し、指導経験が豊富な企業内の人材が支援を実施

#### 社会福祉法人等

第1号  
ジョブコーチ  
(福祉施設型)

#### 生活支援と就労支援とを一体

- ・福祉施設が行うジョブコーチ支援に職場適応援助者助成金を支給
- ・障害者をよく知る福祉施設の職員が生活面の支援と合わせて支援を実施

### 3 医療・福祉等の分野の職員等を対象にした研修

## (2) 職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修 その2

これからジョブコーチになろうとする者に対して  
ジョブコーチとして必要な理論、技法等を付与

障害者職業総合センター（本部研修）と各地域障害者職業センター  
（地域研修）とが分担して研修を実施

本部研修（5日間）



地域研修（4日間）

主に講義等の形式で実施

小グループ  
又は個別による演習、  
ケーススタディ、見学  
等の形式で実施

### ジョブコーチの役割に対応したカリキュラム設定

第1号ジョブコーチ  
配置型ジョブコーチ

第2号ジョブコーチ

- 役割
- ↓
- 特徴
- 研修内容の
- ・ ジョブコーチは支援対象企業の職員ではない
  - ・ 様々な障害者、その家族、事業所を支援

- ・ ジョブコーチは支援対象企業の職員
- ・ 自社が雇用する障害者とその家族を支援

事業主支援の  
具体的方法

ジョブコーチに必要な理論、技法等・・・共通

事業所内外の関係者と調整し支援計画を作成するプロセス

ジョブコーチになった者  
に対するフォローアップ

研修修了後も、必要に応じて  
各地域障害者職業センターが  
支援技術向上のための支援を  
実施

### 《具体的な取組み》

- ・ 配置型ジョブコーチと第1号ジョブコーチとのペア支援を通じて、地域障害者職業センターからの更なる支援技術等の移転
- ・ ケース会議等における障害者職業カウンセラーからの助言等
- ・ ジョブコーチ推進協議会等の機会を活用したケーススタディや新しい知識、技能等付与



### 3 医療・福祉等の分野の職員等を対象にした研修

## (3) 職業リハビリテーション実践セミナー

福祉、医療・保健、教育等の関係機関の職員等で、障害者の就業支援を行っているもの又はこれから行おうとするものに対して、

職業リハビリテーションに関する基礎的知識と実践的技法を付与

障害者職業総合センターで実施

	1・2日目（共通講座）	3・4日目（課題別講座）			対象者数 (1回あたり)	
テーマ	職リハの基礎、事業主のニーズを学ぶ	障害別に、就労支援の方法等を学ぶ				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業リハビリテーションに関する基礎講座</li> <li>障害者雇用企業による事例発表、パネルディスカッション</li> </ul> 等	発達障害コース (知的障害を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者本人やその家族である講師からの、支援者に対する期待のメッセージや必要な支援に関する提言</li> <li>障害特性に応じた職業上の課題とその対応方法に関する解説</li> <li>就業支援の実際と技法に関する解説等</li> </ul>	ケーススタディ・バズセッション	※ Aグループ	100名 (年間200名)
					※ Bグループ	
		精神障害コース			※ Aグループ	100名 (年間200名)
					※ Bグループ	
		高次脳機能障害コース			※ Aグループ	50名 (年間100名)
					※ Bグループ	

※ Aグループ；初心者向け  
Bグループ；経験者向け

就労支援の経験別にグループ設定（受講者が選択）

平成18年度に  
対象者数拡大  
(年間400名→  
500名)

受講しやすいように ・ 土日を含めた4日間で開催  
・ 年2回開催（8月、2月のいずれかを受講者が選択）

# 4 職業リハビリテーションに関する専門的な情報提供

各地域障害者職業センターで、地域の実情に応じて年1回以上実施

## 地域就業支援基礎講座

### 《目的》

福祉、医療・保健等の機関の職員に対して就業支援に関する基礎知識を付与

### 《対象者》

就業支援に関わった経験の浅い地域の福祉、医療・保健等の機関の職員 等

### 《期間等》

半日程度

### 《規模》

概ね20～30名程度

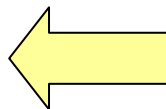
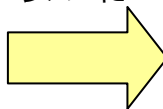
### 《内容》

職業リハビリテーションに関する基礎的知識の付与 等

#### 《テーマ、方法等の具体例》

- ・ 職リハに関する講義（テーマ例；職リハ業務の内容、各種援護制度について）
- ・ 演習（テーマ例；就労支援のポイントと支援技術について）
- ・ ケーススタディ（例；カウンセラーのスーパーバイズによる受講者自身の支援事例検討）

地域のネットワークメンバーに



ネットワークメンバーの育成

## 地域職業リハビリテーション推進フォーラム

障害者の就業支援に関わる関係機関等の共通認識の形成

地域の職業リハビリテーションネットワークを構成する地域の福祉、医療・保健等の機関、その他の関係機関、企業等の担当者 等

半日程度

概ね50～70名程度

地域の職業リハビリテーションに関する情報提供、意見交換 等

#### 《テーマ、方法等の具体例》

- ・ シンポジウム（テーマ例；障害者の就職に向けた各機関の役割）
- ・ グループ討議（テーマ例；障害者が働くために必要なこと）
- ・ 実践報告（例；関係機関と連携した就労支援の実際）

※平成17年度、18年度は、特に精神障害者の支援に重点をおいた内容で実施

地域の職業リハビリテーションネットワークの育成

# 5 職業リハビリテーション人材育成取組みの経過

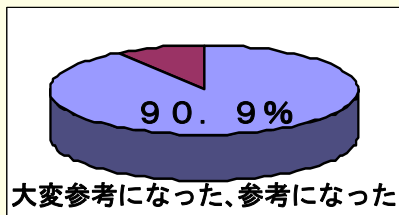
実施場所		研修等の名称	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
総合センター	地域センター													
●		就業・生活支援センター等職員研修	雇用支援センター職員研修				就業・生活支援センター職員研修				スタッフリーダー研修も			
●	●	職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修		ジョブコーチパイロット事業からスタート			法改正により、配置型、協力機関型開始			10月法改正により、第1号、第2号及び配置型開始				
●		職業リハビリテーション実践セミナー		2コース（①知的障害②精神障害）年1回			③高次脳機能障害コース新設（計3コース）			①発達障害コース設置（知的障害コース組替え）		年2回実施 対象者数増		
	●	地域就業支援基礎講座								年2回実施				
	●	地域職業リハビリテーション推進フォーラム							年2回実施					



# 7 医療・福祉等の分野の職員等を対象にした研修 に対する受講者からの評価

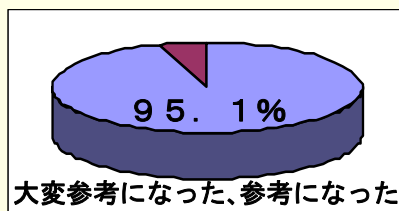
平成17年度受講者に対するアンケート調査結果

## ①就業・生活支援センター等新任施設長研修



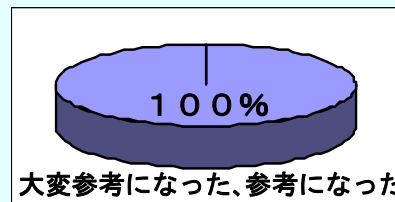
研修終了時

## ②就業・生活支援センター等新任担当者研修

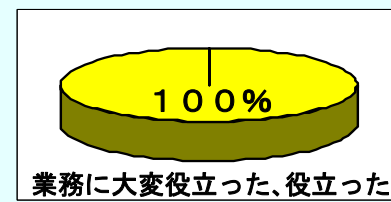


研修終了時

## ③就業支援スタッフリーダー研修

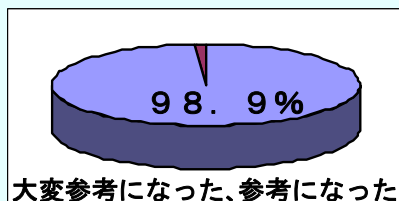


研修終了時

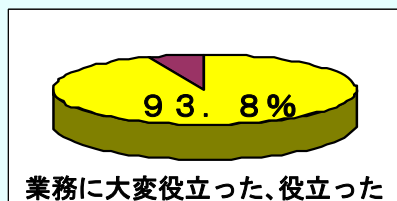


6カ月後 実務従事者

## ④第1号職場適応援助者養成研修

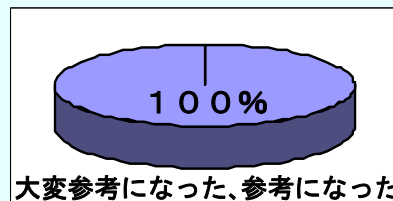


研修終了時

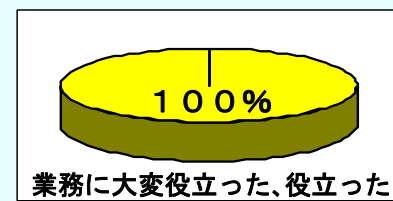


6カ月後 実務従事者

## ⑤第2号職場適応援助者養成研修

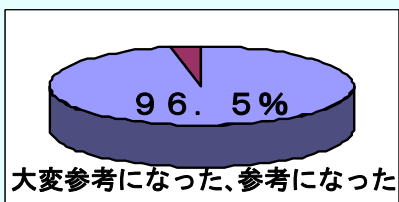


研修終了時

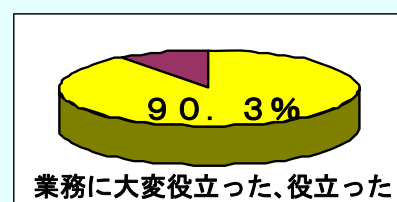


6カ月後 実務従事者

## ⑥職業リハビリテーション実践セミナー



研修終了時



1年後 実務従事者

※③の就業支援スタッフリーダー研修と⑤の第2号職場適応援助者養成研修については母数が少ないため参考値